

水俣では「魚」を古代語である「いお」と呼びます。『かしき長者』が「おいお、おあがり」と魚たちに呼びかけていのちを慈しんだように。

# てんのいお 天の魚

江良潤  
ひとり芝居

出演 江良潤  
原作 石牟礼道子(『苦海浄土』より)  
脚色 砂田 明  
演出 北岡清治

水俣病巡礼団  
水俣病二市一町・隠岐追跡知事チーム

チケット  
2500円  
18歳以下  
介護者無料

2026年

10月23日(金) 18:30 開場 19:00 開演

10月24日(土) 14:30 開場 15:00 開演

主催●「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク

共催●NPO 法人ここずっと

問合せ：☎ 090-1603-0686 / e-mail: info@cocozutto.jp

後援：相模原市 / 相模原市教育委員会 / 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会

会場●キチカ

相模原市南区相模大野 3-23-2  
相模大野駅徒歩3分

※上記予約サイト、電話、メールで参加申込ください。



こちらは音声コードです。  
裏面にもあります。

● だれでも鑑賞できる字幕付き 視覚障がい者のための開幕前舞台音声ガイドいたします。  
● 開幕前舞台音声ガイドをご希望の方は開場15分前にお見えください。  
● お目の不自由な方へ開場30分前に相模大野駅中央改札口から誘導します。要・事前連絡

● 会場は地階となりますが車いすの方もどうぞ。  
ヘルプ・スタッフがお待ちしています。  
● お耳の不自由な方へ受付と挨拶は文字表示あり。

奎は、こやつあ、ものはいいきらんばってん、

ひと一倍、魂の深か子でござす。

石牟礼道子・著『苦海浄土 第4章 天の魚』より

水俣のひとたちは「魂が深い」という言い方をよくします。孫を膝に抱えて幼子の額にわが額を寄せて「魂 うつれ うつれ」とあやす、とも聞きました。

『天の魚』では、江津野老が胎児性水俣病の孫・奎太郎少年のことや不知火の海、漁師の暮らしを問わず語りに話します。江津野老は、自分の妻である婆さまと、同じく漁師として働き盛りに水俣病となってしまったひとり息子の清人、そして奎太郎ふくめ三人の孫と六人暮らし。そこに、あねさん(=石牟礼道子さん)が訪ねてきます。江津野老は焼酎を片手に奎太郎少年の魂の深さを、水俣病の酷薄さを、至福の漁の思い出を語るのです。

老人の切々とした話に、石牟礼道子さんのあねさんとともに耳傾けるのは、この芝居の観客としてその語りに立ち合う私たちです。



故・砂田明さんが原作『苦海浄土』からひとり芝居として脚色。1979~1993年まで全国を巡演し、556回の上演を数えています。現在、その遺志を引き継ぐ役者さんたちが時代の変化を受け止めながら、それぞれに台本・演出を少しずつ変えて上演しています。

今回、相模大野にお迎えするのは江良潤さん。1950年北海道岩見沢市生まれ。69年、俳優小劇場付属養成所入所のため上京、井上ひさし氏に憧れてテアトルエコーに入団。井上氏の退団にともなって離れ、76年別役実氏の作品を上演していた「劇団 ナック」に参加。78年、渋谷ジャンジャンにて別役作品「ポンコツ車と五人の紳士」を週1回、1年間上演。85年、「劇団 ナック」解散。90年「劇団 風の街」を設立。テレビには1992年から出演し始め、NHK 朝ドラ「すずらん」など出演作品多数。また、映画でも、山田洋二監督「学校Ⅲ」など多くの作品に出演されています。



会場にて頂戴。からたちやからちんを入れた水俣物産販売いたします。

ユニバーサルデザインでみんな楽しく

連続企画のために以下で資金カンパを募ります。  
ゆうちょ銀行〇二九店 当座 0044109  
郵便振替 口座番号 00280-4-44109  
名義:「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク



主催:「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク  
共催:NPO法人ここずっと

お問合せはこちらへ――

〒252-0303 相模原市南区相模大野9丁目6番18号  
TEL 090-1603-0686 FAX 042-742-0447  
メール info@cocozutto.jp

後援:相模原市 / 相模原市教育委員会 / 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会

いま、「水俣」に学び、まちづくりを考える  
市民の連続企画 今後の予定

70年の長さはひとに円熟をもたらし、10年たつとひとは周りを見渡す。わたしたちは、いま、まちづくりを考えている。水俣病公式確認70年はやまゆり園事件から10年。それは、外側にある出来事ではなく、わたしたちの内側にある出来事。



第4回  
2026年  
12月13日(日)  
12:30 開場  
13:00 開演



「水俣」から何を学び、何を表現し、まちづくりにどうつながれるのか…。そんなトークを企画。

お芝居・トークとも字幕・ライブ音声ガイドあり

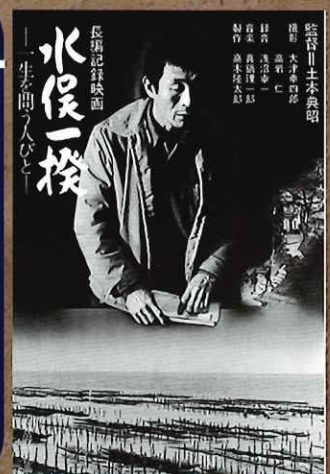
第5回 2027年2月11日(木・祝)

午前の部 10:00 開場 10:30 上映開始  
トーク 12:30 開場 13:00 開始  
トークゲスト 関 礼子さん/杉浦 幹さん  
午後の分 14:30 開場 15:00 上映開始

くようこそ!みなまた ふたたび  
『水俣一揆〜生を問う人びと』上映と  
トークの会

音声ガイド付き  
上映・トークともオンタイム字幕

映画鑑賞 1000円 トーク 500円



会場 18歳以下・介護者無料 要予約

会場となるこのまちの発信拠点  
kichika  
(定員49名)

スギ薬局の交差点を曲がり  
居酒屋・鳥海山の地階



わたしたちは この企画で  
地域の事業者とつながります。



こちらは音声コードです。